

契約議決

●昌農内恵久美高架橋舗装新設工事

▽契約の方法 一般競争入札

▽工期着工日 平成22年1月31日

▽請負金額 4,599万円

▽工事請負業者 (株)愛亀

土地改良事業の施工

●農業用排水施設整備事業

▽地区名 赤坂

▽事業量 農業用水路L=330m

▽概算事業費 4,800万円

▽施工年度 平成22年度

▽財源内訳

国費補助 50%

県費補助 5%

市町費 38%

受益者負担金 7%

議員提出議案

●経済危機対策の着実な実行を求める意見書

意見書一件を可決し国へ提出。

政権交代により、21年度補正予算の一部凍結が懸念されるなか、

国においては、地方自治体の取組みや財政状況

を十分に理解し、地方が行っている景気、雇用等の緊急の施策に

支障が生じることがないよう、補正予算の円滑かつ完全なる実施を

図るとともに、地域の

実情に応じた更なる景気対策に万全を期すよう強く要望する。

(賛成多数で可決)

報告第4号

●地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく財政指標の報告

当町の平成20年度の財政健全化判断比率と資金不足比率は別表の通りです。国の定めた早期健全化基準(イエローカード)、財政再生基準(レッドカード)よりも比率が低く健全な財政状況です。

当町の平成20年度の財政健全化判断比率と資金不足比率は別表の通りです。国の定めた早期健全化基準(イエローカード)、財政再生基準(レッドカード)よりも比率が低く健全な財政状況です。

○健全化を判断する比率(平成20年度)

(単位:%)

指標	松前町	早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	△ 4.71	14.4	20	2億8,726万6千円の黒字
連結実質赤字比率	△ 17.09	19.4	40	10億4,149万8千円の黒字
実質公債費比率	13.9	25	35	
将来負担比率	113.4	350		

* 実質赤字比率と連結実質赤字比率が負の値(△)の場合は黒字であることを表す。

「実質赤字比率」

一般会計に対する赤字の割合

「連結実質赤字比率」

全会計に占める赤字(又は資金の不足額)の割合

「実質公債費比率」

収入に占める借金返済額の割合

「将来負担比率」

将来にわたる実質的な負債の割合

○資金不足の比率(平成20年度)

(単位:%)

区分	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20
公共下水道事業特別会計	—	

* 事業の規模に対する資金不足が無いため、資金不足率はありません。

「実質赤字比率」

公営企業ごとの資金の不足額が、事業の規模に対してどの程度あるかを示すもの

一般会計補正予算(主なもの) 補正総額 1億3,971万5千円

(万円)

総務	愛媛マングリンパイレーツ球団株式会社出資金	100	農林水産業	担い手経営基盤強化事業(トラクター1台)	250
	庁内OA化推進事業	1,211	商工	商工振興育成対策事業(商工会補助金)	300
衛生	通所サービス利用促進事業	381	土木	県営事業負担金(特定道路改良整備事業)	308
	生活・介護支援サポーター事業	76		県営事業負担金(JR松山駅付近連続立体交差事業)	63
	貸出用車椅子購入事業	112	教育	学校ICT事業	762
	子育て応援特別手当支給事業	3,158		太陽光発電システム設置工事	4,998
民生	女性特有のがん検診事業	458		国体開催スポーツ振興事業	20
	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	700			